

令和 8 年 2 月 3 日

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

## 「自然に健康になれる社会」はつくれるのか 食環境づくりと日本版 NPM を考える産学官対話シンポジウム

健康的な食事の実現は、個人の努力だけに委ねられるものではなく、無意識のうちに健康的な選択ができる「食環境」を社会全体で整えていくことが重要と考えています。

とりわけ日本においては、多様な料理の組み合わせや日常的な食習慣など、単一の食品や栄養素だけでは捉えきれない食の特徴があります。

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所(大阪府茨木市、理事長:中村祐輔)は、味の素株式会社、江崎グリコ株式会社、カゴメ株式会社、キッコーマン株式会社、株式会社ゼンショーホールディングス、日清食品ホールディングス株式会社、株式会社ニッスイ、株式会社 明治と連携して「食環境整備推進のための産学官等連携共同研究プロジェクト」を推進しています。本プロジェクトでは、国が掲げる「自然に健康になれる食環境」の実現をめざし、それぞれの視点から議論と研究を重ねてきました。

本シンポジウムでは、これまでの研究成果の報告にとどまらず、自治体や企業のさらなる参画を見据え、日本の食文化や社会環境を踏まえて当研究所が厚生労働省の支援のもと独自に設計した「日本版 NPM(栄養プロファイリングモデル)」を社会にどう実装していくのかを考えます。そして、これまでの取り組みを体系的に整理するとともに、次のフェーズに向けた課題や展望を共有し、産学官が一体となって今後の「あるべき食環境」の実現に向けた建設的な対話を行います。

### ❖ シンポジウムの概要

- 日時:2026年2月17日(火)13:30~16:35
- 場所:有楽町よみうりホール(東京都千代田区有楽町1-11-1 読売会館7階)  
アクセス: <https://yomi-h.jp/access.html>

### ■ プログラム

- 開会挨拶 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 中村祐輔
- 厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 課長 丹藤昌治
- 基調講演 「健康的で持続可能な食環境づくりへの期待」  
女子栄養大学 副学長 武見ゆかり  
(健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ有識者会議 委員長)
- 成果報告 ①食環境整備推進のための産学官等連携共同研究プロジェクト
  - 1)総括 (プロジェクトリーダー 伊東秀之)
  - 2)データベースワーキンググループ代表 中村美詠子
  - フィードバックワーキンググループ代表 東泉裕子

社会実装ワーキンググループ代表 小堀真珠子

シミュレーションワーキンググループ代表 池田奈由

②国立健康・栄養研究所における食環境整備に関する取り組み

国立健康・栄養研究所 所長 瀧本秀美

総合討論 「あるべき食環境整備とは 一今後の展望一」

モデレーター：プロジェクトリーダー 伊東秀之

登壇者(社)：

(産)味の素株式会社／江崎グリコ株式会社／カゴメ株式会社／キッコーマン株式会社／

株式会社ゼンショーホールディングス／日清食品ホールディングス株式会社／

株式会社 明治

(学)女子栄養大学 副学長 武見ゆかり

国立健康・栄養研究所 所長 瀧本秀美

(官)厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 栄養指導室 室長補佐 佐々木祥平

農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部新事業・国際グループ 課長補佐 加集雄也

消費者庁 食品表示課 保健表示室 課長補佐 松山紗奈江

閉会挨拶 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 所長 瀧本秀美

※ホールの外では、企業の展示も行います。

■ 参加費用：無料

■ 主催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

■ 後援：厚生労働省、農林水産省、消費者庁、日本栄養士会

■ 運営：株式会社コンベンションリンクージ

❖ 申込について

シンポジウムの申込については、[申込フォーム](#)からお願ひいたします(2/10〆切)。

❖ 単位のご案内

(公社)日本栄養士会 生涯教育単位認定 実務研修 全分野共通 講義 1 単位

❖ 食環境整備推進のための产学官等連携共同研究プロジェクト

本プロジェクトは、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所と、味の素株式会社、江崎グリコ株式会社、カゴメ株式会社、キッコーマン株式会社、株式会社ゼンショーホールディングス、日清食品ホールディングス株式会社、株式会社ニッスイ、株式会社 明治とが連携した共同研究プロジェクトです。

健康への意識が高い人だけでなく、すべての人が、意識せず、自然に健康になれる食環境モデルを構築することを目的に令和5(2023)年から実施しており、「データベース」「フィードバック」「社会実装」「シミュレーション」の 4 つのワーキンググループで研究を推進しています。

ウェブサイト：<https://www.nibn.go.jp/eiken/seibi/>

❖ COI 開示

本研究は、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所「食環境整備推進のための产学官等連携共同研究プロジェクト」において、厚生労働省からの運営費交付金および民間企業からの研究費により実施されたものである。

研究費：味の素(株)、江崎グリコ(株)、カゴメ(株)、キッコーマン(株)、(株)ゼンショーホールディングス、

日清食品ホールディングス(株)、(株)ニッスイ、(株)明治

❖ 本件に関する問い合わせ先

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 戦略研究支援部 広報チーム

<https://www.nibn.go.jp/contact/index.html>